

研究課題番号	5-1701
研究課題名	土壌・地下水中のクロロエチレン等の分解・吸脱着等挙動解析と汚染状況評価技術の開発
研究実施期間	平成29年度～令和元年度
累計予算額	145,264 千円
研究機関名	横浜国立大学
研究代表者名	小林 剛

## 1. 評価者の指摘及び提言概要

研究テーマ設定と分担、研究成果ともよく出来ている。行政の観点から種々有用なエビデンスが得られており科学的に管理するための有用な研究となっている点は高く評価できる。中でも、予測計算に適用可能な Koc 値や拡散係数が得られたこと、VC の到達範囲が推定できたこと、高感度土壌ガス調査の有用性が示せたこと、バイオレメディエーションによる VC 浄化の可能性が示せたこと、などは特筆すべき成果だと思う。今後は、VC の土壌固相が共存した系での分解特性、栄養塩・分解補助剤の効果などをもう少し詳しく調べ、VC のバイオレメディエーション浄化法の確立（実用化）を目指して欲しい。

得られたデータを行政に提供し、実態に即した VOC 汚染対策が進むことが期待できる。

## 2. 評点

総合評点：A